

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	所沢こどもルネサンス開催支援事業	所管	教育委員会教育総務部 社会教育課
			TEL 2998-9242

事業の目的 (何の為に 行うか)	子どもたちの感性や表現力を養う文芸、イラスト、合唱等の各種事業を実行委員会主催で開催し、豊かな児童の文化芸術の振興を図る。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	所沢市内在住の児童・生徒	対象とした数	27,506	人
		実際に 利用した数	3,973	人

活動の内容	(何を したか)	1. 所沢こどもルネサンス実行委員会で年間プロジェクト計画・予算の策定 2. 所沢こどもルネサンス実行委員会への補助金交付 3. 年間プロジェクトの支援 ……人形劇教室、ドラマワークショップ、文学(童話、詩、俳句)のひろば、まんが・イラストコンクール、ベーゴマ大会、合唱祭、おはなしのひろば、 コミュニケーションワークショップ、表彰式 4. 開催報告集の作成							
	活動実績	項目名	開催件数	21	項目名	文学、イラスト応募者数	7.4	項目名	参加者数
			----- 単位 日			----- 単位 %			----- 単位 人

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	3,170	3,121	6,503	19.2

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	参加者率	参加者数/市内児童・生徒数×100	20	14.4	72.0
			----- 単位 %	----- 単位 %	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了				
		予算	現状どおり 増額 減額 終了			

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当部課	課コード	120300	団	2998-9242
事業コード	120319	所沢こどもルネサンス開催支援事業				
開始年度		平成 2 年度	→	終了年度	平成 年度	
グループ		文化振興担当				

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	第3次所沢市生涯学習推進計画			社会教育法 所沢市社会教育関係団体補助金交付要綱			
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	政策	第4章 いいきと学び文化をはくむまち	人・施策	5節 市民文化	中柱	1 市民文化の創造	小柱
H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 33 位		実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
コード		1111		市民の知りたい情報の提供				
事業開始の背景		平成元年に「第4回国民文化祭さいたま89」の事業の1つとして、「全国児童文学祭」が所沢市で開催された。これを契機に翌年から毎年、「ところざわ児童文化祭」が開催され、平成6年度公募により「所沢こどもルネサンス」と名称変更。平成20年度で19回を迎えた。						

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	子どもたちの感性や表現力を養う文芸、イラスト、合唱等の各種事業を実行委員会主催で開催し、豊かな児童の文化芸術の振興を図る。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	所沢市内在住の児童・生徒			プロジェクトの参加者数の合計					
対象数	単位	平成 18 年度	27,589	人	利用数	単位	平成 18 年度	4,031	人
		平成 19 年度	27,506	人			平成 19 年度	3,973	人
事業の具体的な内容及び実施方法									
1. 所沢こどもルネサンス実行委員会で年間プロジェクト計画・予算の策定									
2. 所沢こどもルネサンス実行委員会への補助金交付									
3. 年間プロジェクトの支援 …人形劇教室、ドラマワークショップ、文学(童話、詩、俳句)のひろば、まんが・イラストコンクール、ペーゴマ大会、合唱祭、おはなしのひろば、コミュニケーションワークショップ、表彰式									
4. 開催報告集の作成									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )				
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
平成19年度中に改善した点						
各プロジェクトにおいて効率的な参加者募集等チラシの配布を行い、募集方法を工夫した。また、年間3回行っているプロジェクトで公募の回数を増やすなど、対象の拡大に努めた。						

⑤経費	《会計種別》		一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算			3,140	3,170	3,170
	決算(見込み含む)			3,121	3,121	
	(嘱託職員)	(臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)
	正規職員人件費		0.36 人	3,312	0.36 人	3,382
	公債費					
	事業費合計			6,433	6,503	
	財源内訳	一般財源		6,433	6,503	3,170
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
市民一人当たり(単位:円)			19.0	19.2		
利用数一単位あたり(単位:円)			1,595.9	1,636.8		

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	開催件数	プロジェクトの実施日数	日	22	21	21	30
	文学、イラスト応募者数	応募者数/市内児童・生徒数×100	%	6.6	7.4	8	10
	参加者数	プロジェクト年間延べ参加者数	人	4031	3973	4000	5400
成果分析	参加者率	参加者数/市内児童・生徒数×100	%	目標値	20	20	20
				実績	14.7	14.4	
				達成率	73.5	72.0	実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	所沢こどもルネサンス実行委員会	見直しの必要性	
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	
<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
明らかとなった課題	子どもたちの表現活動や文化活動を振興するための事業を幅広く開催するものであり、子どもたちの可能性を伸ばすためには今後事業の必要性は拡大する。年間をとおして多くの子ども参加を募り、保護者の理解を得るためには、ホームページ等を活用したPR方法の検討が必要。				
評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定	プロジェクト年間延べ参加者数	前年度以上の増加		
	平成21年度における事業の方向性				
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由					
市民参加の実行委員会が中心となり、子どもたちの表現活動や文化活動を振興するための事業を幅広く開催することで、子どもたちが、自分の可能性を伸ばすことが可能であることから、今後とも継続して支援していく必要がある。					
評価日		平成20年5月9日	記入者職氏名	社会教育課長	則武辰夫

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了				
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	評価理由	評価日				
⑨年度事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
評価理由		市長マニフェスト				<input type="checkbox"/>
評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画					
	本事業の左記計画における位置づけ… 無し					
	計画コード					
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し				
計画コード						
基本目標						
主要課題						
施策の方向						